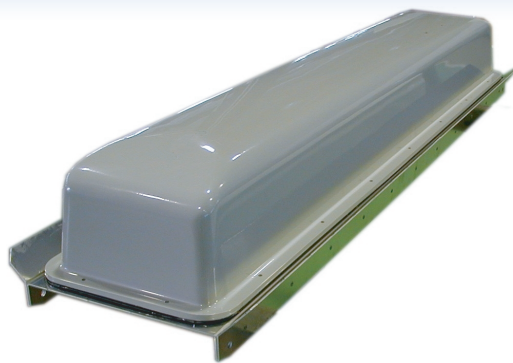


中継局

中継局広帯域4L双ループ空中線



■ 概要 ■

中継局広帯域4L双ループ空中線は、

「デジタルテレビ中継局送信空中線 標準仕様書 DTS310-001」に準拠した空中線です。

■ 特徴 ■

1. 広帯域特性

本空中線はUHF全帯域を3バンドでカバーし、V.S.W.R. 1.15以下の広帯域特性(L-type:13~47ch, M-type:18~52ch, H-type:23~62ch)を有しております。

2. 各放送波の共用に最適

アナログ/アナログ変更・共用、アナログ/デジタル共用、多チャンネル共用等の送信空中線として利用できます。

3. 4L双ループ空中線と同等性能

利得、指向性は4L双ループ空中線と同等の性能を持ちます。

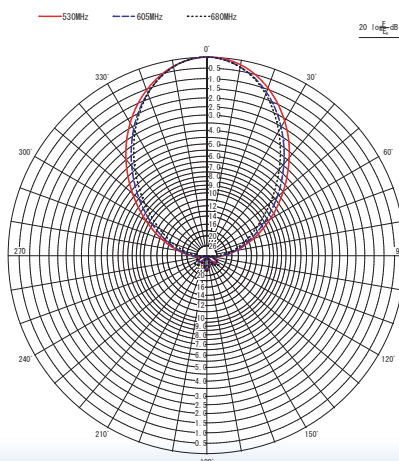
4. 外形上4L双ループ空中線に等価

既存アナログ放送用4L双ループ空中線による送信空中線に他のチャンネルを共用させる場合、外形寸法がほぼ等価のため、交換が容易です。

■ 仕様 ■

周波数帯域	L-type	13~47ch (470~680MHz)
	M-type	18~52ch (500~710MHz)
	H-type	23~62ch (530~770MHz)
V.S.W.R.	1.15以下	
空中線利得	10.5dBd以上【公称値】	
寸法(mm)	L-type	1,650 × 420
	M-type	1,540 × 340
	H-type	1,460 × 300

水平面指向性図



垂直面指向性図

